市町村基本理念

〇ふるさとを愛し 夢と 志をもって 未来を切 |り拓く人材(ひと)の創

○『オール四万十』で 学びあい 高めあい つ |ながりあう人材(ひと) の創造

学校経営理念

◇確かな教育実践による信頼される学校の創造

~協働と徹底~

- ○組織的・協働的に実践する学校 ○創造的・先進的に躍動する学校
- 学校経営方針

◇知育・徳育・体育のバランスのとれた教育活動の展開

- ○「確かな学力」「豊かな心」「健康でたくましい体」の育成
- 〇チーム学校の構築(メンター制等を活用した人材育成)
- ○不登校対応を含めた厳しい環境や様々な特性をもつ子どもへの支援
- ○保幼小中·PTA·地域·学校運営協議会との連携·協働

学校教育目標

学びを楽しみ やさしく かしこく たくましく 共に高め合う児童の育成

研究主題

夢・志を育む教育活動の実践・研究 ~一人一人が大切にされる学級経営を土台として~

検証・評価<3年間の総括>

○資質・能力の育成を目指した算数科授業の創造 ○子どものよさを引き出し、伸ばす学級活動の実践

中期計画<令和5年度~令和7年度>

現状<○強みと●弱み>

●R4全国学力·学習状況調査結果 (全国比)国語+4.4 算数-1.2 理科+9.7

❷高知県学力定着状況調査結果 (県比)4年 国語+1.2 算数+0.2 5年 国語+3.1 算数+5.8

理科+10.8 知 ○1·2の結果からは全国平均並みの学力 が定着している。

●R4標準学力調査・CRTにおいて、学年 によって全国平均に届いていない教科 がある。

- ●学校評価アンケートで「学校・学級が楽し い」が90%以上
- ②学校生活アンケートで「周りの人から嫌な ことをされた経験がある」16.4%
- ❸学校評価アンケートで「5あ(挨拶・安全・ 後始末・集まり・遊び)ができている」82.9% ○気持ちの良い挨拶ができる児童が多い。
- ●友達とのトラブルが特定の児童に多く発 生する傾向にある。
- ●全国体力·運動能力調査
- 全国平均以上:男子7種目·女子4種目 ❷体育・運動アンケートで「体育の授業が楽 しい」「運動やスポーツが好き」は90%以 上。「長休みは外で遊んでいる」88.5%
- ❸いきいき生活カードで起床、就寝時刻が 守れる児童は約87%
- ○休み時間は元気に外遊びができる子ども
- ●運動に対する意識は二極化の傾向があ る。
- ●新規不登校児童は6名
- ❷時間外勤務時間45時間以内は72.7% ❸安全プログラムを活用した授業3.1時間
- ●学校評価アンケート

「保・幼・中との連携」「地域との協力」の 肯定的評価が90%以上 断 |〇時間外勤務時間の短縮は改善傾向にあ

●防災・安全教育の時間確保を確実に行う 必要がある。

目標<3年後の到達指標>

- ≪確かな学力の定着≫ ●全国学力·学習状況調査平均正答率 ◇国語・算数は全国比+5.0以上
- ❷高知県学力定着状況調査平均正答率
- ◇国語・算数は県平均+5.0以上 ❸標準学力調査・CRT平均正答率
- ◇国語・算数は全国平均+5.0以上 ●市販単元テスト平均正答率
- ◇学年·学校平均85点以上 6学校評価アンケート
- ◇授業がよくわかるを90%以上
- ❻読書に親しみ読書習慣が確立している
- ≪豊かな心の育成≫
- |❶年間計画に沿った学級活動(1)(2)(3)の 実施
- ❷学校評価アンケート
- ◇「学校・学級が楽しい」90%以上
- ❸学校評価アンケート
- ◇「「5あ」の約束ができている」85%以上 ❹学校生活アンケート
- ◇「周りの人から嫌なことをされた」20% 以下

- 行動指針<3年間の取組方針>
- ❶資質能力の育成に向けた、主体的対話的 な授業の実践
- ❷基礎基本の徹底と活用力の育成
- |❸家庭学習の工夫(授業とのサイクル化)と 加力学習の充実
- ◆ICT機器の有効活用による個別最適な学 びと協働的な学びの実現
- **⑤**ユニバーサルデザインの視点や肯定的評 価を生かした、学習意欲を高める授業づくり |❻学校図書館の効果的な活用と読書習慣の
- 確立
- ●いじめや差別を許さない公正公平な集団 の育成
- ❷道徳科、人権教育の授業の充実による道 |徳性、人権感覚の育成
- ❸子どもの良さを見つけ、主体性を育む学 級活動の充実
- 4児童会活動や縦割り班活動による異学年
- 交流の実施
- |❺生活におけるきまり・ル−ルの徹底
- ●体育科授業や外遊びを通して、調和の取 れた体力・運動能力の向上
- ②できる楽しい授業の実践による、運動好き な児童の育成
- ❸望ましい生活習慣の確立と食を通した教 育の充実

≪健康でたくましい体の育成≫ **●全国体力・運動能力調査**

- ◇全国平均5種目以上
- ②体育・運動アンケート
- ◇体育の授業が楽しい90%以上
- ◇運動やスポーツが好き90%以上 ◇長休みは外で遊んでいる90%以上
- ❸いきいき生活カード

≪横断的な課題改善≫

●284
童成のために

(1)能力ベイスの授業実践

5時間以上

90%以上

◇起床時刻を守る90%以上・就寝時刻を 守る85%以上

❶新規不登校児童(年間30日欠席)0人

いじめの早期発見・対応のシステム構築

❸時間外勤務時間45時間以内を75%以上

母安全プログラムを活用した授業実践を年間

6学校評価アンケート(教職員)で「保・幼・中

具体的な取組及び評価指標

との連携を図り、教育効果を上げている」

❸学校運営協議会の効果的な活用

●の不祥事の根絶と服務規律の確保

- ●SC、教育支援センター、関係機関との連
- 携による校内支援委員会の充実 ②いじめ防止に関する教職員研修の充実と 授業実践
- ■業務の精選とICT活用による会議等の時
- 間短縮
- ❹小中連絡会の取組の充実
- 6保・幼連絡会の実施と内容の充実 |❻学校運営協議会の計画的で円滑な実施
- ⑦公私ともに法令を遵守し、高い倫理観を
- もって生活する

短期計画【知】〈令和5年度〉

|前年度からの課題

- **1** R4全国学力·学 習状況調査結果 (全国比) 国語+4.4 算数-1.2
- 理科+97 ❷高知県学力定着 状況調査結果
- (県比) 4年 国語+1.2算数+0.2

5年

国語+3.1算数+5.8 理科+10.8 ○1・2の結果から は全国平均並みの

学力が定着してい

රු ද ●R4標準学力調 査・CRTにおいて、 学年によって全国平 均に届いていない 教科 がある。

- 目標〈到達指標〉
- **1**全国学力·学習状 況調査平均正答率が 国語・算数は全国比
- +5.0以上 ❷高知県学力定着状 況調査平均正答率が 国語・算数は県平均
- -5.0以上 ❸標準学力調査・CRT ◆各学年の基礎的・基本的な学習内容の理解 平均正答率が国語・
- 算数で全国平均+5.0 以上
- 正答率が学年・学校
- 90%以上)
- ②帯タイムや加力学習の充実 や習熟を図る(学校評価アンケート:90%以上)
- 平均85点以上
- (3)授業と家庭学習のサイクル化

上)

- ④市販単元テスト平均 ◆予習を中心とした家庭学習に取り組み、授業
- 90%以上
- ❺学校評価アンケート | ❺みんなが分かる授業実践を目指す
- で授業がよくわかるを ┃◆ユニバーサルデザインの視点を大切にした授 業づくりや支援を行う(学校評価アンケート:90%以

とのサイクル化を図る(学校評価アンケート:90%以

- ◆ICT機器の活用による、個に応じた学びの体 制を整える(学校評価アンケート:90%以上)
- 習慣が身に付いてい
- ⑥読書に親しみ、読書 ┃⑥朝読書の時間を大切にし、読書習慣を身に付 けさせる

- 担当
- ◆児童自ら課題をつかみ解決していけるよう、課
- 題(めあて)設定、発問、整理(まとめ・ふりかえ り)等の指導過程を工夫する(学校評価アンケート: •授業改善 プロジェクト
 - •各学年部
 - 研究主任

 - ·各学年部 研究主任
 - ▪情報担当

中間検証

評価	年

授業改善プ ロジェクト ·ICTプロジェ

短期計画【	徳】〈令和 5 年度〉					
前年度からの課題	目標〈到達指標〉	具体的な取組及び評価指標	担当	中間検証	評価	年度末検証
●学校評価アン ケートで「学校・学級 が楽しい」が90%以 上●学校生活アン		●各学年・学級・縦割り班で「かかわり」を大切にした活動を推進◆学校・学級が楽しい90%以上(学校評価アンケート②道徳科や人権学習で、友情、信頼、いじめに	・学年主任 ・学級担任 ・児童会担当 ・道徳主任			
ケートで「周りの人 から嫌なことをされ た経験がある」 16.4%	で「周りの人から嫌な ことをされた」人の割 合を20%以下	関する教材を活用し、道徳性、人権感覚を養う ◆周りの人から嫌なことをされた経験がある 20%以下(学校生活アンケート)	·人権主任 ·学級担任			
	❸年間計画に沿った 学級活動の実施率を 95%以上	❸自治的能力の育成を目指した学級活動(1)を 実践する◆話し合いで決まったことを協働して実践している	·学級担任 ·研究主任			
○気持ちの良い挨 拶ができる児童が 多い。 ●友達とのトラブル が特定の児童に多く	●学校評価アンケートで「5あの約束」の行動がとれているの肯定的評価を85%以上	④児童会活動と学級活動(2)(3)の実施により、自己指導能力と自己実現を目指す ◆「5あの約束」の行動が取れている85%以上 (学校評価アンケート)	·学級担任 ·児童会担当 ·研究主任			
発生する傾向にある。	母個に応じた教育課程と特別支援教育の充実を図る	奇特別支援学級全体の交流と通常の学級との 交流を進めることにより、インクルーシブ教育推 進の意識を高める◆特別支援学級全体での交流学習の実施◆通常の学級との日常的な交流学習の実施	·特支CO ·特支学級担 任 ·学級担任			
短期計画 【	体】〈令和 5 年度〉					
前年度からの課題	目標〈到達指標〉	具体的な取組及び評価指標	担当	中間検証	評価	年度末検証
●全国体力·運動能力調査	●全国体力·運動能	●体育科授業と体力・運動能力調査の種目をリンクさせ、バランスの良い体つくりをの実施	·体育主任 ·学級担任			

前年度からの課題	目標〈到達指標〉	具体的な取組及び評価指標	担当	中間検証	評価	年度末検証
●全国体力·運動能力調査 全国平均以上 ・男子7種目		●体育科授業と体力・運動能力調査の種目をリンクさせ、バランスの良い体つくりをの実施◆全国平均値を上回る5種目以上	・体育主任・学級担任・絆づくりプロジェクト			
・女子4種目②体育・運動アンケート・「体育の授業が楽	②体育・運動アンケートで体育の授業が楽しいを90%以上	②❸年間計画に沿った系統的な授業の実践 ◆授業開始時に、こうちの子ども体力・運動能力	·体育主任 ·学級担任			
しい」「運動やスポーツが好き」は90%以上 ・「長休みは外で遊	分体育・運動アンケートで運動やスポーツが好きを90%以上	向上プログラムの実施 ◆計画に沿った朝マラソン・朝縄跳びの実施	・絆づくりプロ ジェクト			
んでいる」88.5% ❸いきいき生活カード 起床、就寝時刻が 守れる児童は約	◆体育・運動アンケートで長休みは外で遊んでいる90%以上	◆15分休みに外遊びの奨励◆仲間づくり、学級レクなどの活動も取り入れて、仲良く遊べる習慣を作る	・絆づくりプロジェクト・体育主任・学級担任			
87% 〇休み時間は元気 に外遊びができる子	で起床時刻が守れる 児童90%以上、就寝	⑤いきいき生活カードの事前事後指導(年4回)の実施◆起床時刻(全学年6時30分)を守る90%	·養護教諭 ·学級担任 ·栄養教諭			
どもが多い。 ●運動に対する意 識は二極化の傾向 がある。	時刻が守れる児童 85%以上	◆就寝時刻(低:9時 中:9時30分 高10時)を守 る85%				

短期計画 【横断】〈令和 5 年度〉

) —)	英国不节相 5 千度/					
前年度からの課題	目標〈到達指標〉	具体的な取組及び評価指標	担当	中間検証	評価	年度末検証
●新規不登校児童 6名 ❷時間外勤務時間	(年間30日欠席)0人	●校内支援委員会の充実 定期的な校内支援員会で、欠席がちな児童に対し、効果的な係わり方を協議し実行する	·特支CO ·不登校担当			
45時間以内72.7% 分安全プログラムを 活用した授業3.1時間	対応のシステム構築	②カウンセリングの積極的な実施 配慮の必要な児童の定期的なカウンセリングの 実施 ●年30日欠席の新規不登校児童を0人	·特支CO ·不登校担当			
◆学校評価アン ケート「保・幼・中と の連携」「地域との 協力」の肯定的評価 が90%以上	時間以内を75%以上	③ワークライフバランスを重視したメリハリのある 仕事の仕方の導入◆月間45時間、年間360時間以内を75%以上◆2ヶ月連続で月間60時間以上を10%以下	・管理職 ・主幹教諭 ・学年主任			
〇時間外勤務時間 の短縮は改善傾向 にある	用した授業実践を年	♪避難訓練の実施と安全教育の実践 ◆安全教育プログラムを活用した年間5時間以上の授業実践	·学年主任 ·学級担任 ·管理職			
●防災・安全教育の時間確保を確実に 行う必要がある。	(教職員)で「保・幼・中 との連携を図り、教育 効果を上げている」 90%以上	分保・幼・小連絡会の実施と小中交流研修会の 実施 ◆保・幼・小連絡会による児童の情報交換会の 実施 ◆年4回の中村西中学校区小中連絡会により、9 年間の取組の系統性を図る	·管理職 ·1年部 ·主幹教諭			
	効果的な活用	砂地域の特色を生かした学校運営協議会の実施と運営学校教育活動への理解度を図る項目で肯定的評価がが90%以上(学校評価アンケート)	•主幹教諭 •管理職			
		⑦職員会や校内研において、校長から事例を交えての指導や協議の場を設けていく	·校長 ·管理職			